

① 電池を入れます。

使用する電池は
単4乾電池1本です。

本体側面のくぼみに指先をかけてトップカバーを開き
電池の+と-の向きを合わせて入れ、カバーを閉めます。

※ トップカバーを閉める時はイヤホンコードを挟まないよう
注意してください。

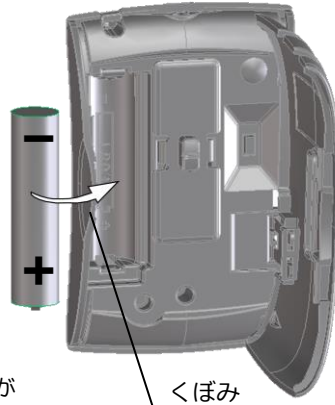
*電池寿命はアルカリ電池使用時で
約170時間です。(連続使用時間)
電池寿命は、使用する電池の種類や
使用条件で変わります。

*トップカバーは電池交換の時以外は
特に開閉する必要はありません。

*3ヶ月以上補聴器を使用しない時は
電池を取り出してください。

*電池の+と-の向きを
間違えないようにしてください。

*電池はメーカーによって多少大きさが
異なる為、出し入れしにくいものがあります。



❗ 万一、電池が破損し、電解液が皮膚に触れた時は、
すぐに水洗いしてください。

② MT 切換スイッチを M にします。

出荷時は M になっています。

スイッチを M にすると通常の使用モード、T にすると
磁気ループ装置の受信モードになります。

詳しくは「M・T スwitchを T にして使うには」の項を
お読みください。

③ イヤホンコードを補聴器に取り付けます。

イヤホンコードのプラグを「各部の名称」にある図の様に
補聴器本体のイヤホンジャックに差し込みます

※ コードにはイヤホン・ジョイント・耳せんが付いています。

*イヤホンコードの取り付け、取り外しを行うときは必ず電源を
切ってください。

❗ イヤホンコードを本体に強く巻き付けたり、
引っ張ったりしないでください。

④ イヤホンを耳に入れます。

耳たぶを後ろの方に引っ張ると耳穴がひろがり
入れやすくなります。

出荷時には、サイズ(中)の耳せんが付いています。
大きすぎて耳穴に合わない時は、付属の耳せん(小)に
取り替えてください。

*耳せんに耳垢が詰まると音が聞こえにくくなり、
イヤホン故障の原因にもなります。

*イヤホンは、落としたり、ぶつかけたりすると性能が劣化します。
お取り扱いには十分ご注意ください。

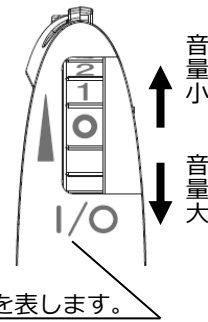
❗ 体質によっては、まれに痒み・かぶれを生じることが
あります。皮膚に異常を感じたときはすぐに使用を
中止し、専門医にご相談ください。

⑤ 電源を入れます。

電源 SW 付き・音量ボリュームは
「O」が電源 OFF (切) です。

音量大の方向へ回すとカチッと
音がして電源が入り、音量が徐々に
大きくなります。
「8」が最大です。

電源の「入/切」を表します。



*使用しない時は必ず電源 SW 付き・音量ボリュームを「O」
(OFF、切) にしてください。このボリュームの位置を
1~8 (ON、入) にしておくと電池消耗が早まります。

❗ 長時間連続してお使いになると耳の疲労の為に
言葉が聞きにくくなる場合があります。
その時はご使用を中止してください。

⑥ 音質を調整します。

テレビの音や会話を聞きながら音質調整器
(スライドボリューム) をゆっくり動かして
言葉がはっきり聞こえる位置に合わせます。

(N) の位置は低音と高音のバランスが
ほぼ同じになります。
(H) 側に動かすと高音が強くなります。
(L) 側に動かすと低音が強くなります。



※出力制限器 (OPC) について

◎ 出力制限器は、必要以上に大きな音を出さないように
制限をかける部品です。
通常はそのままご使用ください。

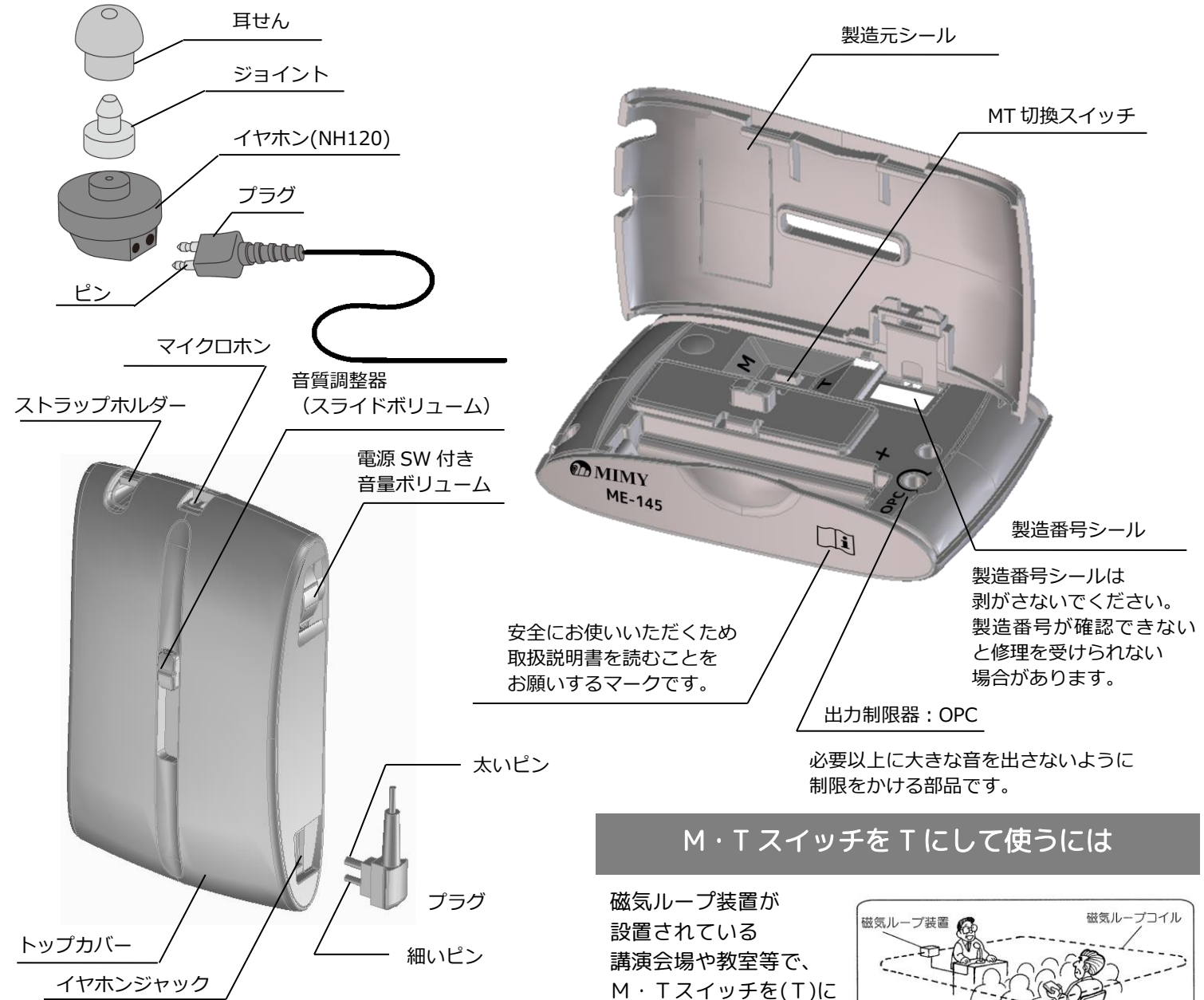
◎ 購入時の状態では音が小さすぎるとき、または
大きすぎるときには付属のマイナスイヤホンコードを
ご使用ください。

出荷時・・・▲印の位置です
大きくしたいとき・・・出荷時マークよりも右側に回す
小さくしたいとき・・・出荷時マークよりも左側に回す

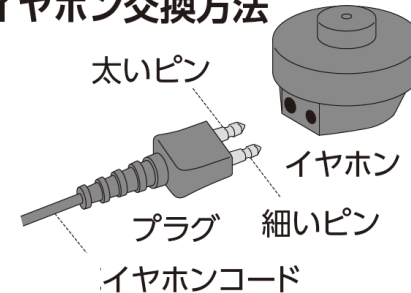
❗ 出力制限器を回すときはゆっくりと回してください。
強く押さえつけたり、最大、最小の位置で無理に
力をかけると壊れる恐れがあります。

補聴器の上手な使いかた

1. はじめて補聴器を使う時には、テレビやラジオの
ニュース番組を普通の音量にし、アナウンサーの音が
ちょうど良く聞こえるよう補聴器の音量調整器を
調整し、言葉を聞く練習をしてください。
2. 人と話す時は、向かい合って普通の声の大きさで
ゆっくりと話してもらうようにしてください。
3. 電話をかける時は、補聴器本体の上部にある
マイクロホンを受話器に近づけて会話をしてください。



イヤホン交換方法

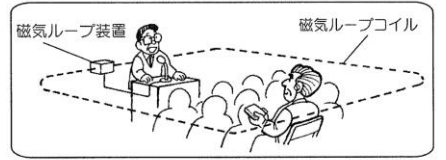


※ピンの太さと穴の
大きさを合わせ
て差し込んで
ください。

※プラグの先端は
鋭利ですので取
扱いに気をつけ
てください。

M・T スwitchを T にして使うには

磁気ループ装置が
設置されている
講演会場や教室等で、
M・T スwitchを(T)に
すると磁気ループ装置に
つながっているマイクで
話す講演者の声が聞こえます。



講演会場やカルチャー教室等「磁気ループ装置」が
設置された場所で「T」にすると良く聞こえます。

M・T スwitchを (T) にしてテレビ、ラジオ等についている
ヘッドホン端子に別売のポケットループ (L-01) のプラグを
差し込み、補聴器の下にポケットループを置くとテレビ、ラジオ
等の音声が聞こえます。

付属品

付 属 品	
単4乾電池	1本
耳せん(中・小) *中はイヤホンについています	各1個
イヤホンコード	1本
イヤホン (NH120) 黒*イヤホンコードについています	1個
ジョイント *イヤホンについています	1個
ネックストラップ	1本
マイナスイヤホンコード	1本

お手入れ

- イヤホンから耳せんを取り外し、耳せんだけをぬるま湯で
洗い、乾いた布できれいに拭いてください。
- 耳せんは消耗品です。変色したり、固くなった時は
新しいものと交換してください。
- 本体、イヤホンは柔らかい布で汗や汚れをよく拭いて
ください。
- イヤホンコードのプラグに汚れが付くと雑音の原因に
なります。ときどき外して柔らかい布で拭いてください。